区分33	専門分野 病理学的検査	授業科目名	病理検査学	単位数	1単位 （30時間）
開講時期	2年　前期	担当教員	小島　真代	担当教員の実務経験	(有)・無

◆実務経験の内容

臨床検査技師の資格取得後、民間病院にて生理検査(超音波検査・心電図など)および検体検査業務(生化学・免疫検査など)を担当し、医療現場で求められる基礎的な臨床検査業務を幅広く経験した。その後、国立病院機構にて病理検査業務に従事し、組織標本作製、特殊染色、免疫組織化学染色、細胞診検体の処理およびスクリーニング、術中迅速診断など病理検査室の実務全般を経験してきた。これまでの臨床経験と細胞検査士としての専門性を基盤として、学生が資格取得後に医療現場で活躍できるよう、実務経験に基づいた病理検査学の教育活動に取り組んでいく。

◆授業の目的・目標

・病理検査の役割と種類(組織診・細胞診・術中迅速診断など)を説明できる。
・固定・包埋・薄切・染色など病理組織標本作製の基本工程を理解することができる。
・HE染色の意義と観察ポイントを説明できる。
・代表的な病理組織像の特徴を理解することができる。
・病理検査の安全管理・品質管理の基本を説明できる。

◆授業の概要・授業方針

・病理検査の基礎理論と標本作製の流れを理解し、組織学的・細胞学的検査の役割を学ぶ。
・医療現場で求められる病理検査の知識、標本作製の基本、診断補助に必要な観察ポイントを身につける。
・3年生での国家試験対策および臨地実習に必要な基礎力を身につける。

◆テキスト・参考資料等

・最新臨床検査学講座（医歯薬出版株式会社）*病理学/病理検査学

◆成績評価の方法

出席状況・定期試験

授業計画		チェック欄
第1回	病理学概論	
第2回	循環器系①	
第3回	循環器系②	
第4回	呼吸器系①	
第5回	呼吸器系②	
第6回	消化器系①	
第7回	消化器系②	
第8回	内分泌系①	
第9回	内分泌系②	
第10回	泌尿器系	
第11回	生殖器および乳腺	
第12回	造血器系	
第13回	神経系	
第14回	運動器系	
第15回	感覚器系、皮膚系、膠原病（自己免疫疾患）、まとめ	